



革工房 (Leap Up Company) / そば季里 史蔵



丸林家3棟 (國武家/川のじ/うなぎの寝床)



清田家 (加藤家)

八女ふるさと塾 第2回パネルディスカッション

これからの八女福島を語る ～町並み保存活用の現場とその手法～

日時
場所

平成
28年

6月5日



15:00～17:30

福島八幡宮 儀式殿 (拝殿手前右側の建物)

参加費無料 / 定員50名

今回は、平成27年1月開催の「第1回これからの八女福島を語る」に続き、これまで町並み保存活動を牽引してこられた北島力氏と中島孝行氏をお迎えし、試行錯誤の実践の中から見えてきたことを語っていただきます。これからの八女福島を見据えて両氏にお話をお聞きし、参加者全員で新しい八女福島像を描くような会にできればと考えています。皆様のご参加、お待ちしております。



第1部
基調講演

北島 力 (NPO八女町家再生応援団 副代表)

「八女福島20年の軌跡 実践から見えてきたもの」



第2部
パネルディスカッション

2人に学ぶ
北島さん、中島さんにこれまで
聞けなかった裏話も聞きます!?

パネリスト 中島 孝行

(八女ふるさと塾 代表世話人 /
NPO八女町並みデザイン研究会 理事長)

パネリスト 北島 力 (前掲)

コーディネーター 中島 宏典

(八女市地域おこし協力隊 /
NPO八女空き家再生スイッチ 事務局長)

問合せ先：事務局 牛嶋 (tel/fax. 0943-24-9222 / e-mail. KenjiKayoko@alpha.ocn.ne.jp)

講演者プロフィール：北島 力 (きたじま つとむ)

1952年 (S27) 八女市生まれ。1970年八女市役所に勤務し、2012年都市計画課長を最後に退職。42才から町並みの担当部署に通算16年間勤務し、住民とともに活動。在職中からNPO法人八女町家再生応援団 (空き町家再生)、NPO法人八女町並みデザイン研究会 (建築集団)、NPO法人八女空き家再生スイッチ (大型の伝統家屋再生) など町並みの活動を担う仕組みづくりに奔走。八女福島の町家建築を一つでも多く後世に継承するため空き家の保存活用及び建築の伝統技術・技能者の育成に全力を注ぎ、現在もその活動を日課としている。八女福島町並み保存会 事務局長。

主催：八女ふるさと塾

町並みの保存・再生及び町の活性化をするために平成6年に発会。主な活動内容は、町並みに興味を持っていただくための賑わいづくりと新たな魅力発見のための調査。

後援：八女福島町並み保存会